



公益財団法人 日本少年野球連盟  
**BOYS LEAGUE**

承認番号 : NN-6-30 小学生の部  
NN-6-33 中学生の部

# メニコン・中日スポーツ杯 第19回 日本少年野球 中日秋季大会



日程 : 令和6年10月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)  
予備日 11月2日(土)

●使用球場

カヤバスタジアム  
岐阜ファミリーパーク野球場  
プリニーの野球場  
中山公園野球場  
前平公園野球場  
椈の湖グラウンド  
保戸島グラウンド  
神海グラウンド  
千疋グラウンド  
麗澤瑞浪高校野球場  
長良川球場  
岡崎中央総合公園球技場  
岡崎中央ボーイズ専用田ログラウンド

●後援

岐阜県  
岐阜市・同教育委員会  
各務原市・同教育委員会  
可児市・同教育委員会  
中日新聞社 中日スポーツ

●主催

(公財) 日本少年野球連盟

●主管

(公財) 日本少年野球連盟 中日本ブロック  
(公財) 日本少年野球連盟 愛知県東支部  
(公財) 日本少年野球連盟 岐阜県支部

●特別協賛

株式会社 メニコン  
ワールドペガサスジャパン株式会社

●協賛

ゼット株式会社  
ミズノ株式会社  
株式会社 フォトクリエイト  
株式会社 P&P浜松  
仕出し割烹 菊水  
株式会社 しげ  
岡崎信用金庫



公益財団法人

日本少年野球連盟  
**BOYS LEAGUE**

野球をしながら  
団結・友愛・規律・勇気・忍耐  
を身につけよう

(公財) 日本少年野球連盟規約 第3条

本財団は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて心身の練磨とスポーツマンシップを理解させることに努め、規律を重んずる明朗な社会人としての基礎を養成し、もって次代を担う少年の健全育成を図ることを目的とする。

公益財団法人 日本少年野球連盟

会長 惣田 敏和

〔本部〕 大阪市浪速区日本橋西1丁目3番19号

南海日本橋ビル2F

TEL 大阪 (06) 6649-0061

# メニコン・中日スポーツ杯第19回日本少年野球中日本秋季大会 〈開会式〉

令和6年10月19日（土）8:00

カヤバスタジアム

来賓・役員・審判員整列  
選手入場  
国旗・連盟旗・メニコン社旗・中日新聞社旗掲揚  
開会宣言  
優勝旗返還  
準優勝杯返還  
大会会長挨拶  
後援・中日新聞社・中日スポーツ挨拶  
来賓挨拶  
来賓紹介  
大会注意事項連絡  
選手宣誓  
始球式  
選手退場  
来賓・役員・審判員退場

## 〈閉会式〉

令和6年10月27日（日）16:30

長良川球場

来賓・役員・審判員整列  
選手整列  
成績発表  
表彰  
メダル授与  
大会会長講評  
国旗・連盟旗・メニコン社旗・中日新聞社旗降納  
閉会宣言  
選手退場  
来賓・役員・審判員退場

## ご挨拶



公益財団法人 日本少年野球連盟  
会長 惣田 敏和

メニコン・中日スポーツ杯 第19回日本少年野球中日本秋季大会が、カヤバスタジアムを中心に予選を勝ち上がった小学生の部6チーム、中学生の部32チームの参加を得て盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

特に、整備された球場での試合が出来る機会の少ない小学生チームを2組に分けてリーグ戦による各組の1位同士で決勝戦を競うという方法は、全チームの試合数を増やすことが出来る効果があり中日本ブロック関係者の皆様の素晴らしいご判断に感謝を申し上げます。

中学二年生の選手の皆さんは、連盟が主催する今年最後となる本大会において日頃の練習で身につけられた全てを出し切ることで中日本ブロック所属チームの頂点を目指してください。

尚、今夏は異常な暑さに因る熱中症との闘いでしたが、各チーム指導者の方々は残暑に留意され、定期的に水分補給をさせるなど選手たちの健康管理面に十分なるご配慮をお願いします。

最後になりましたが、本大会を特別協賛いただきます株式会社メニコン様とご後援を賜ります中日新聞社・中日スポーツ様ならびに岐阜市、高山市、各務原市、可児市および各市教育委員会様と岡崎市様のご支援と、本大会運営を主管管理いただきます中日本ブロック・岐阜県支部・愛知県東支部の関係者の皆様および暑い中で適正なジャッジに努めて頂く審判員の皆様に感謝と敬意を表し、私の挨拶とさせていただきます。

## ご挨拶



中日新聞社 中日スポーツ総局  
局長 西澤 智宏

メニコン・中日スポーツ杯第19回日本少年野球中日本ブロック秋季大会が開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

この大会は、中学生の部は9月から新チームに切り替わり、各支部の予選を勝ち抜いてきた強豪ぞろいの32チームがしのぎを削り合い、小学生の部のみなさんは4月の新チーム結成から半年がたち、夏の厳しい練習を経てプレーにたくましさが増してきたと思います。自身のプレーを信じてより高いレベルを目指してください。練習でつちかった成果を存分に発揮し、中日本ブロックの頂点を目指して最後まで精一杯プレーしてくださることを祈っております。この大会で得た貴重な体験は将来、みなさんが立派な社会人となってからも、懐かしくよみがえることでしょう。

今年はボーイズリーグ中日本ブロックにとって意味深いシーズンでした。愛知名港ボーイズが夏の第55回日本選手権大会で準優勝に輝き、ベスト4に勝ち進んだ第54回春季全国大会に続く快挙となりました。また、愛知尾州ボーイズに所属する丹羽裕聖内野手は中学2年生ですが、飛び級で3年生が主体となる15歳以下の侍ジャパンに選ばれ、W杯で世界一に貢献しました。

中日スポーツはみなさんの活躍ぶりを紙面を通じて応援させていただくとともに、本大会のさらなる発展を願っております。

## 祝 辞



岐阜県知事 古 田 肇

メニコン・中日スポーツ杯 第19回日本少年野球中日本秋季大会が、清流の国ぎふで盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

中日本各支部から参加されました選手・監督並びに関係者の皆様、ようこそ岐阜県にお越しくださいました。岐阜県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本県では「誰一人取り残されないスポーツ立県・ぎふ」を基本目標に掲げ、子どもから高齢者まであらゆる世代の県民が、それぞれの関心、適性等に応じて、多様なスタイルでスポーツを楽しみ、スポーツの持つ力で生涯にわたり健康と生きがいを得られる「清流の国ぎふ」の実現を目指しております。

近年は、メジャーリーガーの大谷翔平選手をはじめとして、世界で活躍する日本人選手が注目されるなど野球熱が高まる中、本大会が開催されることは、大変喜ばしい限りです。

本大会に出場される皆様におかれましては、地道に積み上げてこられた日頃の練習の成果を思う存分発揮されるとともに、将来さらに大きな舞台で活躍される選手が誕生することを期待しています。また、監督やコーチ、保護者の方々など、支えてくれている方々への感謝の気持ちを忘れずに、野球を通じて大きく成長し、豊かな人生を歩まれることを願っています。

終わりに、本大会の開催にご尽力された関係の皆様には深く敬意を表しますとともに、本大会の成功と選手の皆様のご健闘を祈念いたします。

# 大会役員

大会名誉会長	藤田英輝	大会総務	高村治
大会会長	惣田敏和	大会顧問	大富肇
大会副会長	工藤眞一	〃	岡陽一
〃	田中英成	〃	飯田研二
〃	西澤智宏	〃	吉岡正人
大会特別相談役	堀内健	大会審判長	臼谷忍
大会委員長	松本行弘	大会副審判長	上野久博
大会副委員長	伊藤裕章	大会審判員	本定敏夫
〃	榊原隆宏	〃	堀利行
〃	杉浦真一	〃	高林俊光
〃	伊藤大輔	〃	丹羽剛
〃	松尾勝	〃	神田和郎
〃	藤本善一	〃	山田和雅
〃	坂野晃嗣	〃	吉村新悟
〃	星野忠啓	〃	中川昭
大会企画運営部長	松尾勝	大会審判事務局	木崎勝弘
大会運営委員長	富田敏正	中日本ブロック各支部審判員諸氏	
〃	澤田和尚	大会運営委員	星野直之
大会運営副委員長	山西祥夫	〃	鈴木将
〃	寺島政夫	〃	大竹香太郎
〃	矢田正行	〃	青木秀幸
〃	東亜行	〃	青山哲也
〃	渡会武則	〃	石川孝信
〃	三林隆道	〃	植地一喜
大会行事委員長	伊藤大輔	〃	大西雄児
大会行事副委員長	太田英孝	〃	大森啓介
大会事務局長	山本治夫	〃	大野秀一
大会副事務局長	千田知弘	〃	大橋和博
〃	三河一輝	〃	小澤淳二
大会事務局	丹羽英之	〃	葛西勉
〃	牧野寛央	〃	国枝義孝
〃	大暮和幸	〃	高木勇人
大会IT委員長	杉浦真一	〃	津田明春
大会広報委員長	星野忠啓	〃	仁田野健太
大会広報副委員長	青木幹樹	〃	宮部恵介
大会広報委員	伊東敬晴	〃	宮部博幸
〃	岡本昌久	〃	若狭洋玄
〃	岡本和男	〃	武藤善彦
〃	杉山淳	〃	
大会会計	澤田和尚		
〃	河村代之		
〃	阿部充則		
〃	渡邊誠		
〃	奥田浩二		

## 公益財団法人日本少年野球連盟主催大会規定

平成 27 年 2 月 22 日改正

平成 28 年 12 月 11 日改正

平成 29 年 4 月 28 日改正

令和 3 年 10 月 2 日改正

令和 3 年 12 月 12 日改正

令和 5 年 12 月 10 日改正

1. チームの登録選手 中学生の部は 11 名以上 25 名以内（ベンチ入りは 20 名以内）、小学生の部は 9 名以上 20 名以内とする。
2. 出場選手はその大会の登録締め切り日現在連盟への登録済みの者に限る。
3. 審査証は当年度発行のものとする。
4. オーダー表記入選手 20 名以内およびチーム責任者、登録された監督、コーチ、スコアラーのみベンチに入ることが出来る。  
但し、各種登録証（チーム責任者、監督、コーチ）および、審査証（選手）を携帯していない場合は、いかなる理由でもベンチには入れないが、チーム責任者、監督、コーチは試合開始までに間にあった場合は、審査の上ベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上、その時点でベンチ入りできる。  
なお、チーム責任者は必ずベンチに入らなければならない。  
チーム責任者が不在の場合は試合できない。
5. 組み合わせの若番号が 1 塁側のベンチ、後番号が 3 塁側のベンチに入る。  
ただし、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
6. 監督（背番号 60）、コーチ（背番号 50）は選手と同じユニフォームを着用すること。
7. 試合開始時刻 60 分前までに試合球場に到着し、直ちにオーダー表 5 部、投球回数記録副表 3 部および大会初戦の時は、直前大会参加報告書を大会本部に提出のうえ所定の審査を受けなければならない。
8. オーダー表交換時に両キャプテンにより、先攻、後攻をジャンケンで決める。
9. 試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときには、球場責任者と責任審判員が協議して、没収試合を宣言することができる。
10. 試合方式など
  - ・ 中学生の部



- (1) 各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。  
試合成立後は試合開始から2時間（決勝戦は2時間20分）を超えた場合、新しいイニングには入らない（後攻チームの得点先攻チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する）。  
また、降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則 7.01 (4) により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。  
試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
- (2) 4回終了時（後攻チームの得点先攻チームの得点より多い場合は、4回表終了時）10点差、5回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
- (3) 7回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長8回（決勝戦は10回）あるいは試合開始から2時間（決勝戦は2時間20分）を超えては（どちらか早い方）新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。（競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照）

・小学生の部

- (1) 各試合は6回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から1時間40分（決勝戦は2時間）を超えた場合、新しいイニングには入らない（後攻チームの得点先攻チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する）。また、降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則 7.01 (4) により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。  
試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
- (2) 4回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
- (3) 6回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長7回（決勝戦は9回）あるいは試合開始から1時間40分（決勝戦は2時間）を超えては（どちらか早い方）新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。（競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照）

11. ・中学生の部レギュラー及び、ジュニアの試合での登板は、以下のとおり制限する。

- (1) 1日最大80球とし、連続する2日間で120球以内とする。連続する2日間で80球を超えた場合は、3日目は投球を禁止する。また3連投（連続する3日間）する

- 場合は1日の投球数を40球以内とし4連投(連続する4日間)は禁止する。
- (2) 大会中は1日80球以内とし、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可とする。
  - (3) (1)~(2)を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。
  - (4) 連続する2日間で80球を超えた投手、並びに3連投した投手は、登板最終日並びに翌日は捕手としても出場できない。
  - (5) ボークは投球数としない。
  - (6) 雨などのノーゲームになった試合は投球にカウントする。
  - (7) 2年生以下が投手の場合も上記に準ずるが指導者は十分考慮する事。
- ・小学生の部レギュラー及び、ジュニアの試合での登板は以下のとおり制限する。
- (1) 1日最大70球とし、連続する2日間で105球とする。  
3連投(連続する3日間)は禁止する。
  - (2) 大会中は1日70球以内とし、翌日投球を休めば3日目70球の投球を可とする。
  - (3) (1)~(2)を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
  - (4) ボークは投球数にしない。
  - (5) 雨などノーゲームになった試合は投球にカウントする。
- ・共通事項
- (1) ダブルヘッダーの場合で、2試合に登板した時は連続2日間投球した事とする。  
また、1試合のみ登板した場合は、1日の投球とする。
  - (2) 小学生に於いては投手から捕手の制限は設けないが、指導者は十分考慮すること。
12. (1) 監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。  
延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める  
(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない)
- (2) 守備側の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、  
その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
  - (3) 内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
  - (4) 指示、伝達は審判がタイムを宣告してから「30秒以内」とする。
13. 1イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置につくことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。ただし、新しいイニング入れば、再び投手として登板すること

ができる。

14. 審判員の判定に対する抗議は認めない。ただし、ルールの適用についての確認は認める。
15. 監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。  
(ベンチからは駆け足で)
16. 2 塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
17. ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。  
また、打者が打撃を継続中、塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
18. 投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
19. 小学生の部は、攻撃側チームの監督、コーチに限りコーチスボックス内でベースコーチを務めてもよい。この場合、必ず両耳付ヘルメットを着用すること。
20. 各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具【マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファウルカップ(一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く)】2組を備えること。
21. ユニフォーム、バット、ボール、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
22. 捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
23. グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
24. ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
25. 光化学スモッグ発生の場合、試合および選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
26. 試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案して、シートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

## 参考

### 野球規則 7.01 (4)

7.02 (a) によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最

終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点またはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

#### <タイブレーク実施細則>

##### (1) 特別規則

- (イ) 中学生の部は延長 8 回あるいは試合開始から 2 時間を超えて(いずれか早い方)、決勝戦は 10 回あるいは 2 時間 20 分を超えて (いずれか早い方)、小学生の部は延長 7 回あるいは試合開始から 1 時間 40 分を超えて (いずれか早い方)、決勝戦は 9 回あるいは 2 時間を超えて (いずれか早い方)、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。
- (ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。
- (ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者、そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる
- (ニ) この場合の代打および代走は認められる。

##### (2) チームおよび個人記録

チームおよび個人記録は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意すること。

###### (イ) 投手記録

- ・規定により出した 3 走者は、投手の自責点とはしない。
- ・完全試合は認めない。
- ・無安打、無得点試合は認める。

###### (ロ) 打撃成績

- ・規定により出した 3 走者の出の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁刺、得点、残塁などは記録する。
- ・規定により出塁した 3 走者を絡めた打点、併打などは全て記録する

## 新型コロナウイルス等の感染症対策及び健康管理について(新ガイドライン)

### 【本ガイドラインの目的】

新型コロナウイルスは、昨年5月8日に2類から5類へ移行されて1年が経過し、この間、感染拡大期はあったものの、大きな被害はなく沈静化してきたといえる。

しかし、未だにコロナ罹患者にブレインフォグ(極度のうつ症状)等の後遺症に悩まされている方や依然として高齢者や基礎疾患を持っている方にとっては、脅威のウイルスであることには変わらない。

今後とも大規模な新興感染症が起こりうるため、今回改めて、新型コロナウイルス、インフルエンザ等を含めた幅広い日常的な感染症対策をとり、子どもたちの健康管理を行うことを目的とした本ガイドラインに改訂を行った。なお、このガイドラインに記載している「感染」とは、上記の新型コロナウイルス等感染症に感染した場合を指す。

当連盟として、子どもたちやその家族が安心して野球に取り組める環境を提供する責務から、本ガイドラインを基本として感染症対策に当たっていくこととする。

## 1.活動参加に際しての健康管理について

### (1)日常的な健康管理

①当連盟に参加する全ての関係者(保護者等含む)は、当日の体温を測り、熱・風邪症状等の体調不良が見られた場合は、活動に参加せず、欠席すること。

②チーム代表は、社会の感染状況やチーム近辺での感染流行について把握し、選手や指導者を含めたチーム内の健康管理に努め、必要な時にはチーム活動の休止等の措置がとれる管理体制を確立すること。

③食事前等、石鹸等による小まめな手洗い、消毒をすること。

④各チームは、保健衛生用品として体温計、石鹸、洗剤、アルコール等を常備しておくこと。

⑤濃厚接触者の定義はなくなったが、仲の良い友達、家族等同居者が感染した場合は、チーム活動が屋内やベンチ等の密になる場合は、当該選手等に対しマスク着用を勧めるなど代表が適宜判断すること。

### (2)感染拡大期等の予防対策

①チーム活動当日は、チーム内全ての関係者に発熱や咽頭痛・咳などの有症状者がいないか等の健康管理を徹底し、有症状者が判明した時点で直ちに当該有症状者を自宅に帰す等の措置をとり、受診を勧めること。

②バス及び自家用車の相乗り等の移動時には、常時換気を行い、出来ればマスク着用を推奨する。

③宿舍内は換気をこまめに行うこと。感染が疑われる場合等はチームとしてマスク着用について適宜判断すること。

## 2.感染者の取り扱い等について

### (1)感染者の活動欠席期間について

学校保健法施行規則では、出席停止の期間の基準を「発症した後五日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまで」と規定しており、これを適用する。発症日の翌日起算。

(例)7月2日に発症、7/3が第1日目となり7/6が5日目にあたり、7/6の朝に軽快したとしたら、7/7の朝以降からチーム活動に復帰できる。7/5までに軽快していた場合は7/6から参加できる。なお、無症状者の「発症日」は検査のため検体を採取した日と規定されている。

### (2)チーム活動停止の検討について

①所属する選手が20名以上のチームは指導者含めてチーム人数の2割の感染者を出した場合、チーム活動の停止を検討し、停止する場合は2日間経って他に感染者が出ていないか確認し、健康管理の上、問題なければ活動を再開する等、停止期間については、停止の有無を含めてチーム代表が判断する。

②所属選手20名未満のチームは5名以上感染者が出た場合、上記の2-(2)-①適用する。

## 3.主催大会等の規則

### (1)通常時

大会時の規定はコロナ禍以前の現行の連盟規約、大会規定、大会運用細則等を適用する。

### (2)感染拡大期等

①感染拡大期等は、第1項-(2)「感染拡大期等の予防対策」を適用すると共に、大会審査時における選手の氏名等の声出しを中止するなど主催者が過去の経験と従前のガイドラインの対策を参考に社会の感染状況に合わせて、適用範囲を明確にし適宜判断する中で感染拡大の防止に努めること。

②大会欠場について、大会主催者は、第2項-(2)「チーム活動停止の検討について」の基準により、感染者が出た当該チームを欠場とさせることができる。

※感染拡大期とは、「第10波」等の「波」で象徴される社会での大流行期を指し、感染拡大期等は、チームにおいては、チーム内で複数人感染が判明したり、選手が通う学校で学年・学校閉鎖が起こり、放置するとチーム内での感染拡大が危惧される場合を指す。

2024.07.22

公益財団法人日本少年野球連盟

## 大会観戦時の注意事項

### 【撮影とSNS投稿に関して】

当連盟所属チームの選手・関係者を撮影されます際には、被写体となる方の肖像権にご配慮頂き、個人が特定されるような方法で撮影されないようにお願いします。また、撮影は手持ち撮影のみとし、三脚の使用や球場設置物へのカメラの固定は禁止いたします。

試合内容をSNSなどで公表される際には、選手・関係者の肖像権及びプライバシーにご配慮いただき、これらの無断公表とならないようにお願いします。

### 【応援に関して】

球場利用上のルールにより、声、拍手以外の鳴り物の使用は禁止いたします。

以上

## 「小学生投手の投球制限ガイドライン」の適用例

1, レギュラー及びジュニアの試合での登板は下記のとおり制限する。(3年生以下)

- (1) 1日最大70球とし、連続する2日間で105球とする。3連投(連続する3日間)は禁止とする。
- (2) 大会中は1日70球以内とし、翌日投球を休めば3日目は70球の投球を可とする。
- (3) (1)～(2)を基本原則とするが、打席の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。
- (4) ボークは投球数としない。
- (5) 雨などでノーゲームになった試合は投球数にカウントする。

2, ダブルヘッダーの場合で2試合に登板した場合は連続2日間投球した事とし、翌日は登板できない。

(ダブルヘッダーは登板可/3連投は不可) また1試合のみ投球した場合は1日の投球とする。

3, 小学部においては投手から捕手の制限は設けないが、指導者は十分こりよすること。

また、週1日以上、全力による投球練習をしない日を設ける事。

第一日 目	第二日 目	第三日 目	第四日 目	第五日 目	第六日 目	備 考	
投手A	70	0	70	0	70	0	70球投げた翌日には登板していないため、翌々日には70球投球できる。 ※打者終了時に70球を超えても、1試合分の最大カウント数は70球
投手B	70	35	休	70	0	70	連続する二日で105球の制限があるため、一日目70球投球した場合、二日目は35球が最大となる。
投手C	30	30	休	40	65	休	1日の最大投球数70、かつ連続する二日間105球未滿だが、3連投禁止のため、第三日目は登板できない。 ※捕手としては出場可能
投手E	50 20	休	70	0	70	0	ダブルヘッダーでの登板は可能だが、1日70球制限のため、第一日目の1試合目に50球投球した場合、2試合目は20球が最大となる。また、ダブルヘッダーで2試合登板した場合、連続二日間投球を行ったことになるため、第二日目は登板できない。 ※捕手としては出場可能
投手F	35	0 70	休	70	35 休	休	第一日目(第四日目)に登板しているため、第二日目(第五日目)のダブルヘッダーは、1試合目、2試合目どちらかしか登板できない。加えて、3連投禁止のため、第三日目(第六日目)は登板できない。 ※捕手としては出場可能 連続する二日で105球の制限があるため、第二日目は70球、第五日目は35球が最大となる。

※打席の途中で制限数がきた場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。

※数字は投球数。「休」は投手・捕手として出場できない日。(小学生は捕手の出場は可)「0」は登板しなかった試合。

※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。



## 「中学生投手の投球制限ガイドライン」の適用例

1, レギュラーの試合での登板は下記のとおり制限する。(3年生以下)

- (1) 1日最大80球とし、連続する2日間で120球以内とする。  
連続する2日間で80球を超えた場合は3日目は投球を禁止する。また3連投(連続する3日間)する場合は1日の投球数を40球以内とし、4連投(連続する4日間)は禁止とする。
- (2) 大会中は1日80球以内とし、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可とする。
- (3) (1)～(2)を基本原則とするが、打席の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。
- (4) 連続する2日間で80球を超えた投手、並びに3連投した投手は、翌日は捕手としても出場できない。
- (5) ボークは投球数としない。
- (6) 雨などでノーゲームになった試合は投球数にカウントする。
- (7) 申告敬遠までの当該打者への投球数はカウントする

2, ダブルヘッダーの場合で2試合に登板した場合は連続2日間投球した事とする。

また、1試合のみ投球した場合は1日の投球とする。

3, 練習中の投球数は1日70球以内、週350球以内とする。

また、週1日以上、全力による投球練習をしない日を設ける事。

	第一日	第二日	第三日	第四日	第五日	第六日	備考
投手A	80	0	80	0	80	0	80球投げた翌日には登板していないため、翌々日には80球投球できる。(打者終了時に80球を超えても、1試合分の最大カウント数は80球)
投手B	80	40	休	80	0	80	一日目80球、二日目40球で連続する2日間で120球となったため、三日目は投手・捕手として出場できない。(※また、2日間で80球を超えているので三日目は捕手として出場できない規定もある。投手D参照)
投手C	40	40	35	休	80	40	3日間連続40球以内であれば登板可能。ただし球数に関わらず3日間連続登板した場合は、四日目は投手・捕手として出場できない。 四日目が休みだったので、五日目80球、六日目40球の投球は可能。
投手D	40	45	休	30	60	休	一、二日目で80球を超えたため、三日目は投手・捕手として出場できない。 四、五日目で連続する2日間で80球を超えているため、六日目の3日間連続登板および捕手として出場できない。
投手E	40	40	休	80	0	休	一、二日目で40球以内の3連投をしているため、三日目は投手・捕手として出場できない。 四日目は80球のため五日目は投球した時点から1試合目に登板していき連続する2日間で80球を超えるため六日目は投手・捕手として出場できない。
投手F	30	休 ※捕手可	40	40	休	80	ダブルヘッダーで80球以内であっても、どちらかの試合で40球を超えた場合は、3連投できないが、※連続した2日間で80球以内なので、翌日は捕手としては出場できる。 第3日目からの3連投は40球以内なので可能であるが、3連投した投手は投手・捕手として出場できない。
投手G	40	0	休	0	40	休	3連投は40球以内なので可能であるが、3連投した投手は次の日は投手・捕手として出場できない。1日目、2日目、5日目の第2試合においては、“打者途中で制限数を迎えた場合のみ”打者終了まで投げて球数(40以上)はカウントしない。
投手H	40	40	休	40	40	休	3連投は40球以内なので可能であるが、3連投した投手は投手・捕手として出場できない。 1日目の1試合目、4日目の1試合目、5日目の1試合目は1日の投球数の上限数に達していないため、「打席の途中で制限数がきた場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。」は適用しない。

※打席の途中で制限数がきた場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。

※数字は投球数。「休」は投手・捕手として出場できない日。「0」は登板しなかった試合。

※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。

# メニコン・中日スポーツ杯第19回日本少年野球中日本秋季大会組合せ(小学生の部)

## 1. 選抜出場6チームで、抽選にて2つのゾーンに分かれる。

Aゾーン 愛知県東支部1位、愛知県中央・西支部・岐阜県支部・三重県支部2位、愛知県東支部3位

Bゾーン 愛知県中央・西支部・岐阜県支部・三重県支部1位、愛知県東支部2位、

愛知県中央・西支部・岐阜県支部・三重県支部3位

Aゾーン 岡崎中央総合公園球場

	愛知豊橋	津	愛知幸田
愛知豊橋			
津			
愛知幸田			

Bゾーン 岡崎中央B専用田口グラウンド

	稲沢中央	豊橋・岡崎葵	東海
稲沢中央			
豊橋・岡崎葵			
東海			

## 2. 予選組合せ・担当チーム

予選1日目 10月20日(日)

	試合時間	Aゾーン 岡崎中央総合公園球場	Bゾーン 岡崎中央B専用田口グラウンド
第1試合	9:00	愛知豊橋B VS 愛知幸田B	稲沢中央B VS 東海B
第2試合	11:00	愛知幸田B VS 津B	東海B VS 豊橋・岡崎葵B
第3試合	13:30	津B VS 愛知豊橋B	豊橋・岡崎葵B VS 稲沢中央B

## 各ゾーン1位～3位を決定。

リーグ戦の順位決め方

1. 点数の多い順

2. 同率の場合

点数:勝ち1点、引き分け0.4点、負け0点とする。

1. 失点が少ない

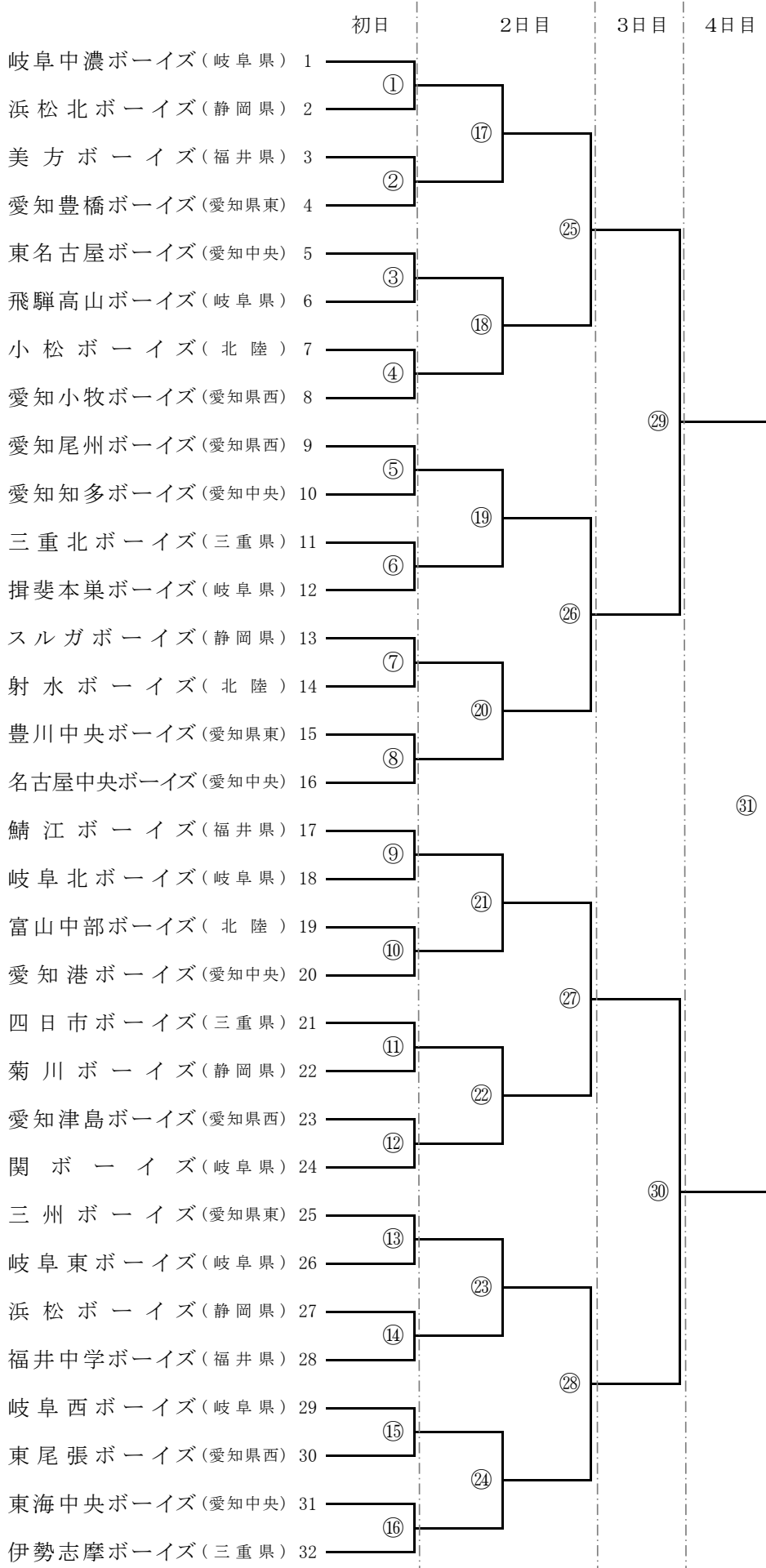
2. 得点が多い

3. 抽選

上記の順とする。

## 3. 各ゾーン1位の2チームが決勝戦(10/27)へ進出。

# メニコン・中日スポーツ杯第19回日本少年野球中日本秋季大会組合せ(中学生の部)



10月19日

カヤバスタジアム		
第一試合	②	10:00
第二試合	⑫	12:40

岐阜ファミリーパーク野球場		
第一試合	⑦	10:45
第二試合	⑮	13:25

プリニーの野球場		
第一試合	④	10:45
第二試合	⑭	13:25

中山公園野球場		
第一試合	⑩	11:30
第二試合	③	14:10

前平公園野球場		
第一試合	⑯	10:30
第二試合	①	13:10

椀の湖グラウンド		
第一試合	⑧	11:15
第二試合	⑨	14:00

保戸島グラウンド		
第一試合	⑤	10:30
第二試合	⑬	13:10

神海グラウンド		
第一試合	⑪	11:15
第二試合	⑥	14:00

10月20日

岐阜ファミリーパーク野球場		
第一試合	⑰	8:30
第二試合	⑱	11:15
第三試合	⑳	14:00

椀の湖グラウンド		
第一試合	⑲	8:30
第二試合	⑳	11:15
第三試合	㉑	14:00

千疋グラウンド		
第一試合	㉒	8:30
第二試合	㉓	11:15
第三試合	㉔	14:00

麗澤瑞浪高校野球場		
第一試合	㉕	8:30
第二試合	㉖	11:15
第三試合	㉗	14:00

10月26日

長良川球場		
第一試合	㉙	9:00
第二試合	㉚	11:45

10月27日

長良川球場		
第一試合	㉛	12:30

## 愛知豊橋ボーイズ

### 愛知県東支部

代表	大竹 香太郎	
監督	中野 誠司	
コーチ	岡林 孝仁	
マネージャー	加藤 恭一	
背番号	選手名	学年
6	加藤 新大	6年
0	坪井 秀弥	3年
1	木下 純	4年
2	長坂 将吾	5年
3	加藤 未来	3年
4	百武 颯翔	6年
5	河合 光葵	6年
7	梅崎 翔己	4年
8	平野 心太郎	3年
9	牛濱 友暉	6年
10	河合 天翔	4年
17	栗田 拓弥	3年
18	青木 魁	6年
19	鈴木 蒼志	5年
21	岡田 連	2年
22	岡田 類	4年
23	大津 寛太	5年
25	三原 陽斗	5年
28	坪井 楓弥	6年
30	大竹 志拓	4年
39	蒲野 伶王	6年
41	栗田 隼杜	6年
44	伊藤 陸	5年

主将

## 津ボーイズ

### 三重県支部

代表	中山 貴資	
監督	前出 知也	
コーチ	寺西 雅和	
マネージャー	足坂 巨次	
背番号	選手名	学年
23	栗田 淳平	6年
1	矢田 敦希	4年
2	井谷 壘	6年
3	畑 絢翔	4年
5	菊山 航希	4年
6	菊山 大輝	4年
7	川瀬 大陽	6年
8	武藤 栄人	6年
9	上野 陽音	5年
10	竹内 成央	6年
16	松村 斗真	5年
17	長澤 辰	6年
18	猪股 青葉	5年
22	石塚 脩生	5年
24	津崎 海維	6年
63	山口 拓海	5年
71	新屋敷 圭輔	6年
81	近藤 悠成	5年
99	高木 翔太	5年

主将

## 愛知幸田ボーイズ

### 愛知県東支部

代表	渡邊 誠	
監督	和久田 博文	
コーチ	宮田 純一	
マネージャー	長谷川 豊	
背番号	選手名	学年
17	長谷川 康介	6年
2	高橋 星哉	5年
3	村田 晴琉	4年
4	宇野 颯一	4年
5	足立 奏斗	5年
8	河合 紡	6年
9	山本一葉	6年
10	原 涼雅	4年
11	多嘉良 颯	4年
12	内川 恭佑	5年
16	竹内 博登	5年
18	吉見 颯馬	6年
23	廣瀬 陽翔	6年
70	岩館 直己	4年

主将



## 歴代優勝・準優勝チーム 小学生の部

### 優 勝

### 準 優 勝

第1回	2006	中京エンペラーズボーイズ	尾張ウイングスボーイズ
第2回	2007	東海チャレンジャーボーイズ	春日井ボーイズ
第3回	2008	岡崎ボーイズ	岡崎葵ボーイズ
第4回	2009	岡崎葵ボーイズ	東海チャレンジャーボーイズ
第5回	2010	津ボーイズ	四日市トップエースボーイズ
第6回	2011	岡崎葵ボーイズ	津ボーイズ
第7回	2012	四日市トップエースボーイズ	豊川フェニックスボーイズ
第8回	2013	豊川北ボーイズ	中京ボーイズ
第9回	2014	稲沢中央ボーイズ	豊川ボーイズ
第10回	2015	四日市ボーイズ	稲沢中央ボーイズ
第11回	2016	稲沢中央ボーイズ	四日市ボーイズ
第12回	2017	四日市ボーイズ	稲沢中央ボーイズ
第13回	2018	岡崎葵ボーイズ	東海ボーイズ
第14回	2019	稲沢中央ボーイズ	岡崎葵ボーイズ
第15回	2020	新城ボーイズ	豊川ボーイズ
第16回	2021	稲沢中央ボーイズ	愛知豊橋ボーイズ
第17回	2022	岡崎葵ボーイズ	稲沢中央ボーイズ
第18回	2023	東海・春日井合同ボーイズ	稲沢中央ボーイズ
第19回	2024		

岡崎信用金庫は  
創業100周年を迎えました。  
これから先も100年の感謝を力に、  
地域のみなさまとの絆を大切に  
ともに歩み続けます。



お客さまから愛され、信頼される金融機関をめざします

100<sup>th</sup>  
100年に感謝  
ともに未来へ

 岡崎信用金庫

# メニコン・中日スポーツ杯第19回日本少年野球中日本秋季大会 メンバー表

## 1 岐阜中濃ボーイズ

代表	宮部 恵介
監督	蛭川 由規
コーチ	林 健太郎
マネージャー	谷口 幸伸
29	主将 酒向 一志 2年
1	宮澤 碧心 2年
2	柘植 来斗 1年
3	石黒 朝日 2年
5	鈴木 涼太 1年
6	松原 大和 2年
7	後藤 遙仁 2年
11	井上 陽喜 1年
12	伊藤 壮志 2年
14	神谷 晴翔 2年
17	山田 悠人 2年
18	山下 楓馬 2年
20	藤岡 友 2年
23	山本 一心 2年
24	浦山 瑛陽 1年
25	漆畑 宏星 2年
44	石黒 響己 1年
55	梅村 虎太郎 2年
77	久保田 皐月 2年
88	西側 獅玄 2年
91	小栗 明 1年
92	浦 雄大 1年
94	竹内 翔人 1年
99	石原 幹斗 2年

## 2 浜松北ボーイズ

代表	富樫 憲之
監督	山道 伸之
コーチ	絵鳩 隆雄
マネージャー	渡邊 裕文
89	主将 絵鳩 大河 2年
6	島村 琉聖 1年
12	藤田 彪真 2年
15	中村 武琉 2年
19	西 秀虎 2年
22	井口 琥太郎 2年
23	伊藤 凌一 1年
27	渡邊 健介 2年
30	高林 陽宜 2年
33	安川 凜音 2年
37	加藤 佑来 2年
40	仲山 航生 2年
42	菅原 慶太 2年
44	大柳 翼 1年
49	齋藤 倅次郎 1年
70	鈴木 大駕 2年
74	室内 蓮叶 2年
75	堀内 陽登 2年
81	内藤 志音 2年
86	長谷川 翔大 2年
88	絹村 遼 2年

## 3 美方ボーイズ

代表	斎藤 勢津男
監督	野村 重徳
コーチ	鈴木 剛
マネージャー	
11	主将 井上 煌斗 2年
0	森下 皓太 2年
1	松村 瑠真 1年
2	大塚 亮祐 1年
3	松本 悠陽 2年
4	田辺 晴翔 1年
5	長谷 一樹 1年
6	小堀 佑雅 1年
8	松井 彪賀 2年
9	田邊 彪河 2年
10	乙見 逞 2年
13	江戸 祐汰 2年
17	木村 充希 2年
18	畠中 陽大 1年
19	井関 郁人 1年
20	田辺 彩大 2年
21	高木 快陸 1年
34	藤長 碧月 2年

## 4 愛知豊橋ボーイズ

代表	渡辺 一史
監督	中野 哲伸
コーチ	富田 謙二
マネージャー	安黒 将司
51	主将 奥村 快 2年
1	高橋 栄喜地 2年
2	横里 健介 2年
4	河合 絢杜 2年
5	中村 文太 2年
6	千田 颯人 2年
15	天野 真緒 2年
16	大場 凌駕 1年
20	磯谷 修汰 2年
24	杉原 幹樹 2年
25	西土 遼汰朗 2年
26	瀧井 悠汰 2年
28	齊藤 光斗 2年
31	松原 悠真 2年
33	岩永 隼人 2年
34	濱口 颯斗 2年
35	齊藤 海夢 2年
36	渡邊 光希 2年
41	木林 理仁 1年
44	山口 匠浪 2年
45	生駒 真大 2年
52	友重 真琥 1年
54	白井 吹 1年
56	清水 蓮樹 2年
77	太田 真心 2年

## 5 東名古屋ボーイズ

代表	千田 知弘
監督	伊藤 泰憲
コーチ	舩山 和翔
マネージャー	濱崎 美嘉
0	主将 江田 一翔 2年
1	永井 蓮麻 2年
3	稲垣 俊文 2年
5	大畑 悠斗 2年
6	竹部 叶真 2年
8	越智 俊太 2年
11	柴田 燎 2年
16	山本 奏太 2年
17	磯部 友志 2年
18	舟橋 健汰 2年
19	南部 悠羽 2年
20	福田 大虎 2年
21	土谷 琉稀 2年
23	西脇 大智 2年
25	阿部 謙信 2年
35	舩山 大翔 2年
51	前田 星渚 2年
53	川瀬 恭良 2年
56	後藤 陽輝 2年

## 6 飛騨高山ボーイズ

代表	青山 哲也
監督	都竹 伸泰
コーチ	西村 辰也
マネージャー	橋本 健一
24	主将 宮前 嘉元 2年
1	水本 蒼空 2年
3	三川 翔平 2年
5	中井 瑛梧 1年
7	安藤 大峨 1年
8	山下 祥英 1年
9	一ノ瀬 晴哉 2年
10	橋本 淳 2年
14	住 爽太郎 2年
15	小池 健心 2年
17	森本 悠久 2年
18	堤 皇介 1年
21	的場 大河 2年
26	新井 凰作 2年
39	圓田 梓斗 1年
46	坂口 莉皇 2年
55	渡邊 蒼人 2年
77	道下 銀也 2年
92	國政 大翔 2年

## 7 小松ボーイズ

代表	中山 晃一
監督	高橋 宏之
コーチ	宮崎 太郎
マネージャー	寺田 祐喜
63	主将 阿部 彪克 2年
3	旭 隼 2年
12	黍根 駆琉 2年
13	久保 瑛慎 2年
16	長谷川 蒼空 2年
18	寺林 成剛 1年
21	寺田 生冴 2年
24	山本 大惺 1年
26	山下 丈一郎 2年
28	重田 竜毅 1年
35	大門 珂翔 2年
42	林 丈太郎 2年
51	梶谷 愁弥 2年
59	高島 将史 2年
61	中村 彪雅 2年
67	福村 晟琉 2年
87	奥田 晋ノ介 2年
88	綱村 宗馬 2年
89	角井 優斗 2年
99	堀口 元気 2年

## 8 愛知小牧ボーイズ

代表	服部 誠
監督	水野 哲也
コーチ	木下 英二
マネージャー	岩切 利仁
77	主将 田口 蓮輝 2年
0	羽立 拓海 1年
4	高橋 優元 2年
6	蛭原 大陽 1年
7	小川 遥生 1年
8	高木 大夢 1年
9	森 脩登 2年
13	青山 恵生 2年
14	武石 晴道 2年
17	土井 琉之介 2年
19	薫田 蓮人 2年
20	中島 叶翔 1年
23	廣瀬 海人 2年
24	佐橋 瑠按 2年
27	三井 大誠 1年
32	伊東 遼平 1年
41	牧野 寛大 2年
45	日比野 翼 1年



# メニコン・中日スポーツ杯第19回日本少年野球中日本秋季大会 メンバー表

## 9 愛知尾州ボーイズ

代表	内藤 邦将
監督	藤川 正樹
コーチ	橋倉 秀輝
マネージャー	岡田 将幸
1	主将 丹羽 裕聖 2年
2	中久保 瑠生 2年
5	岡田 莉空 2年
6	小出 夢翔 2年
9	青木 遼磨 2年
14	小川 銀士朗 2年
15	松原 昊河 2年
16	鷲見 颯介 2年
17	向島 守弘琉 2年
18	梅村 全 2年
20	光田 悠真 2年
25	平田 琉輝也 2年
30	中田 翔 2年
31	神谷 敬治郎 2年
40	板野 煌亮 2年
44	田嶋 心 2年
47	丹羽 慶 2年
49	島田 琉雅 2年
51	林 和輝 2年
55	岩田 連虎 2年
62	竹内 将馬 2年
66	中村 舜 2年
71	木村 大翔 2年
88	早坂 太良 2年
99	米津 凌 2年

## 10 愛知知多ボーイズ

代表	濱野 晃一
監督	尾形 嘉崇
コーチ	堺 和弘
マネージャー	小田 竜司
6	主将 成田 史佑 2年
0	山田 竜雅 1年
1	御小柴 雅斗 1年
2	桐山 結斗 1年
3	平林 和真 1年
5	高須 晴翔 2年
7	石山 優 1年
8	谷口 晴心郎 1年
9	高橋 理仁 2年
11	萩原 健人 1年
13	加藤 大知 1年
15	松井 慶 1年
16	三浦 堅斗 1年
17	中野 隼 1年
18	安藤 光紀 1年
24	荒井 寛 1年
25	湯浅 心之介 2年
27	畑中 楓希 1年
30	前田 大雅 1年
32	榎山 巧真 1年
33	吉川 晴希 1年
51	砂永 斗陸 1年
55	宮地 慶 1年
89	滝澤 蒔士 1年
99	清水 駿 1年

## 11 三重北ボーイズ

代表	阪本 剛
監督	門脇 宏樹
コーチ	阪本 小次郎
マネージャー	上下 大地
9	主将 藤井 大輔 2年
0	西村 亮毅 2年
2	鈴木 虹心 2年
3	種橋 空翔 2年
6	濱井 蘭虎 2年
8	松岡 新 2年
27	上山 結大 2年
28	伊藤 令真 2年
30	小川 大輝 2年
33	佐藤 空哉 2年
34	山本 利琥 2年
40	館山 泰河 2年
41	千綿 譲 2年
42	原田 蒼太 2年
51	西脇 大晴 2年
52	林崎 雄平 2年
55	小川 竜心 2年
56	佐野 蒼輔 2年
83	山口 悠行 2年
88	中川 奏 2年

## 12 揖斐本巣ボーイズ

代表	国枝 義孝
監督	岡本 吉守
コーチ	野原 義弘
マネージャー	五十川 祐太
74	主将 武藤 海翔 2年
1	内藤 壮吾 1年
2	鈴木 椎也 2年
3	市川 隼大 1年
4	山本 世那 2年
5	近藤 流惺 2年
6	後藤 久輝 2年
8	石田 煌 1年
10	水木 陽心 2年
11	加納 大雅 1年
16	久世 修平 2年
17	藪本 真吾 2年
18	森 快燈 2年
19	服部 留偉 1年
23	松村 恭汰 1年
25	古川 惟人 1年
33	西垣 樹 2年
34	小川 智也 1年
51	五十川 優真 2年
55	川瀬 太陽 1年

## 13 スルガボーイズ

代表	靱山 浩志
監督	工藤 隆
コーチ	椎田 清隆
マネージャー	朝香 祐一
22	主将 吉野 瑛翔 2年
3	池谷 希夢 2年
4	渡邊 大地 2年
5	竹内 徠斗 2年
6	八巻 行正 2年
8	横山 幸生 2年
10	木村 八起 1年
11	唐島田 泰 1年
16	浅川 翔矢 2年
17	古見 颯人 2年
18	永沼 良太 2年
19	青沼 剣吾 2年
20	松本 蒼太 1年
25	房 睿 1年
27	橋本 将希 2年
28	鈴木 大也 2年
35	北原 建志郎 1年
51	鈴木 司 2年
54	関 緑里 1年

## 14 射水ボーイズ

代表	中井 昌人
監督	檜物 将央
コーチ	夏野 敏之
マネージャー	林 大蔵
12	主将 矢野 太智 2年
1	海老 大惺 2年
2	竹内 悠将 1年
5	新井 瑛心 1年
6	島田 隼人 1年
7	片境 徳壱 1年
11	織田 琉亜 1年
13	大澤 翔 2年
15	山崎 琥太郎 2年
16	田中 大貴 1年
17	松木 大河 2年
18	石黒 煌來 1年
21	森田 雄心 2年
22	丸池 一步 1年
23	鳥崎 晟 2年
24	西川 恭輔 2年
30	門野 凌芽 2年
31	吉田 陽向太 2年
41	竹林 遥生 2年
51	柿谷 悠斗 2年
57	扇山 桐真 2年
77	南 琉惺 2年
99	牧野 海誠 1年

## 15 豊川中央ボーイズ

代表	宮道 定典
監督	谷口 忍
コーチ	佐津川 正輝
マネージャー	井上 涼太
3	主将 松井 逞 2年
2	塩田 虎汰郎 2年
4	清水 啓 2年
5	中村 奏二郎 1年
7	林 悠生 2年
8	森谷 伝 2年
11	藤田 壮祐 1年
12	佐津川 翔和 2年
14	小川 尋世 1年
21	清水 惇正 2年
25	長江 哲太 1年
26	石原 昊良 2年
27	清水 基 2年
29	近藤 新太 2年
31	長坂 康生 2年
32	山本 桜輝 2年
35	石田 遥真 2年
41	小松 大千 2年
43	尾崎 晴琉 2年
46	杉浦 勲太 2年
48	廣瀬 翔大 1年
53	白木 悠斗 2年
55	峯澤 伶維 1年
92	田中 琉聖 2年
96	西川 彩斗 2年

## 16 名古屋中央ボーイズ

代表	樋田 善光
監督	角 将人
コーチ	竹内 文明
マネージャー	秋山 節
62	主将 加藤 大翔 2年
2	川崎 惺南 1年
6	伊藤 悠真 1年
7	朝日 大翔 1年
8	岡本 小虎 1年
14	前田 晴陽 2年
20	多賀 建瑠 2年
24	西田 琉悟 2年
26	尾崎 成夢 2年
30	藤田 将輝 2年
32	近藤 丈太郎 2年
36	安井 柊駕 2年
37	杉浦 秀馬 2年
39	重松 謙心 2年
43	大江 遼馬 2年
44	秋山 幹太 2年
47	宮川 凌大 2年
48	吉田 琥太郎 2年
51	岩田 悠希 2年
53	花沢 勇青 1年
56	河野 吾郎 2年
65	神農 和樹 2年
77	岩田 健太郎 2年
86	奥平 遥斗 2年
99	青木 丈瑠 2年



# メニコン・中日スポーツ杯第19回日本少年野球中日本秋季大会 メンバー表

## 25 三州ボーイズ

代表	粕谷 浩
監督	加藤 友昭
コーチ	二見 俊彦
マネージャー	早川 智子
8	主将 二見 優樹 2年
1	香村 和希 2年
3	岡田 優太 2年
4	大澤 祐希 2年
6	高須 隆誓 2年
10	早川 敦喜 2年
14	井上 薫 2年
15	安崎 大惺 2年
16	天野 瑛斗 2年
18	早川 夏向 2年
19	伊藤 颯真 2年
20	加藤 賢人 2年
23	伊藤 亘輝 2年
25	山本 蒼介 2年
26	篠原 颯吾 2年
29	渡邊 慶 2年
51	照井 凱斗 2年
55	近藤 龍牙 2年
56	犬塚 禪 2年
88	八重 尚貴 2年

## 26 岐阜東ボーイズ

代表	津田 明春
監督	足立 哲也
コーチ	徳永 義弘
マネージャー	天池 貴人
24	主将 岩田 佳祐 2年
2	林 翔葵 1年
4	塚原 海生 2年
8	大橋 宙和 1年
9	河合 楓 1年
10	山田 蓮 1年
11	木下 夢大 2年
12	谷貝 蒼來 2年
17	鈴木 開智 2年
19	御宿 結斗 1年
22	末松 侑泰 1年
26	加藤 蒼士 2年
28	井上 瑠斗 1年
29	三宅 剛瑠 2年
30	小瀬木 千虎 2年
51	安田 菜太 2年
52	平光 奏空 2年
61	松井 虎翼 2年

## 27 浜松ボーイズ

代表	山本 浩士
監督	60 中村 永司
コーチ	50 鈴木 広達
マネージャー	北島 実
5	主将 河合 暉 2年
0	澁谷 旺祐 2年
1	長倉 壮太 2年
2	鎌田 翔介 2年
3	白木 恭平 2年
4	伊藤 優臣 2年
6	中尾 紫音 2年
7	中村 悠人 2年
8	尾崎 瑠偉 2年
9	藤田 晃輝 2年
10	佐伯 虎志朗 2年
11	杉田 昊輝 2年
12	安間 優輝 2年
13	鈴木 哉多 2年
14	梅谷 大翔 2年
15	袴田 鳳雅 2年
16	澤柳 丈一郎 2年
17	奥田 大翔 2年
18	伊藤 愛琉 2年
19	藤原 慶太 2年
20	小林 大士 1年
21	竹下 瑛人 1年
22	仲秋 蓮輝 1年
23	彦坂 琉羽 1年
24	久米 煌河 1年

## 28 福井中学ボーイズ

代表	村田 貴俊
監督	山田 一貴
コーチ	恩庄 優斗
マネージャー	
3	主将 下村 一真 2年
1	上田 滉仁 2年
2	出藏 夢大 2年
4	瀬瀬 大登 2年
5	森下 朱威 2年
6	笹原 光晴 2年
7	北嶋 晶 2年
8	真邊 龍之介 2年
9	武藤 樹 2年
10	林 駿哉 2年
11	前田 航希 2年
12	川岸 悠大 2年
13	谷保 公弥 1年
14	安本 遥希 1年
15	細川 楓馬 1年
16	高木 友貴 1年
17	吉川 晴悠 1年

## 29 岐阜西ボーイズ

代表	石川 孝信
監督	宮川 勉
コーチ	原 章仁
マネージャー	近藤 花菜
18	主将 佐竹 壱之介 2年
1	永井 陽琉 2年
3	近藤 銀仁 2年
6	中久木 翼 2年
9	澤木 隼 2年
10	原 大貴 2年
13	渡邊 一星 2年
14	平松 佑都 2年
16	藤澤 翔希 2年
27	宮地 翔士 2年
30	松原 夕凜 2年
44	市来 徹平 2年
55	坂柳 遼樹 2年
61	武藤 彪俄 2年
88	柴川 稀颯 2年
99	今村 柚伎 2年

## 30 東尾張ボーイズ

代表	前島康典
監督	山下浩一
コーチ	斎藤真一
マネージャー	佐々木志生
51	主将 武石真翔 2年
49	加藤振之介 2年
52	李木翔 2年
53	山口陸翔 2年
54	柿白航汰 2年
55	伊藤永真 2年
56	角村和樹 2年
58	黒坂優太 2年
59	佐々木奏瑛 2年
61	武藤大知 2年
62	川合陸斗 2年
63	梅落侑太郎 2年
64	中野翔晴 2年
65	戸田陽理 2年
66	鎌田真叶 2年
67	加藤大翔 2年
68	先田晃庸 2年
69	小泉友陽 2年
70	高橋由光 2年

## 31 東海中央ボーイズ

代表	井戸田 悟
監督	竹脇 賢二
コーチ	阪野 治
マネージャー	鈴木 浩之
56	主将 萩田 凌我 2年
0	和田 健吾 1年
2	鈴木 佑英 2年
3	河村 真汰 2年
6	川口 晃太 2年
7	金本 優志 2年
8	仲嶺 来哉 2年
11	金崎 遥斗 2年
12	下土井 彪芽 2年
13	早川 幸輝 2年
15	水野 蓮斗 2年
17	長谷川 喜音 2年
18	狩野 蓮義 2年
22	安藤 大知 2年
23	前川 由惟音 2年
24	高山 陽翔 2年
25	山下 波輝 2年
29	戸松 伸之 2年
31	蓮尾 真之介 2年
32	鈴木 将光 2年
33	鈴木 朝陽 2年
34	平松 隼 2年
36	井手尾 航 2年
53	南口 康貴 1年
55	伊藤 城 1年

## 32 伊勢志摩ボーイズ

代表	溝口 公二
監督	廣 肇
コーチ	笠原 正嗣
マネージャー	南出 貴昭
52	主将 南家理玖 2年
1	島崎斗輝 2年
2	加藤希空 2年
3	今井湊久 2年
5	葛西慎悟 2年
6	米田悠利 2年
7	山本健翔 2年
8	太田恵徳 2年
11	世古暁大 2年
15	松本暁斗 2年
16	笠原大河 2年
17	濱口樹道 2年
18	山城佑汰琉 2年
19	小林煌 2年
21	水谷啓汰 2年
22	佐藤大介 2年
23	中井永琉 2年
25	山本惺矢 2年
26	西嶋晃佑 2年
33	佐藤伊万里 2年
39	木村愛琉 2年
41	中村陽希 2年
51	奥村心 2年
61	東 琉翔 1年
62	村島 鳳甫 1年

## 歴代優勝・準優勝チーム 中学生の部

### 優 勝

### 準 優 勝

第1回	2006	桑員ブルーナイン(三重県)	津ボーイズ(三重県)
第2回	2007	岐阜少年レッズ(岐阜県)	伊勢ジャガーズ(三重県)
第3回	2008	四日市トップエース(三重県)	中京エンペラーズ(愛知県西)
第4回	2009	鯖江ボーイズ(福井県)	菰野ボーイズ(三重県)
第5回	2010	大垣ボーイズ(岐阜県)	東海チャレンジャー(愛知県西)
第6回	2011	岐阜ビクトリーB(岐阜県)	ドリームス岐阜北B(岐阜県)
第7回	2012	鯖江ボーイズ(福井県)	岐阜ビクトリーB(岐阜県)
第8回	2013	東海ボーイズ(愛知県西)	関ボーイズ(岐阜県)
第9回	2014	岡崎中央ボーイズ(愛知県東)	岐阜青山ボーイズ(岐阜県)
第10回	2015	愛知小牧ボーイズ(愛知県西)	名古屋富士ボーイズ(愛知県西)
第11回	2016	浜松ボーイズ(静岡県)	東海中央ボーイズ(愛知県西)
第12回	2017	東海ボーイズ(愛知県西)	小松ボーイズ(北陸)
第13回	2018	東海中央ボーイズ(愛知中央)	西濃ボーイズ(岐阜県)
第14回	2019	伊勢志摩ボーイズ(三重県)	鯖江ボーイズ(福井県)
第15回	2020	愛知尾州ボーイズ(愛知県西)	福井中学ボーイズ(福井県)
第16回	2021	愛知豊橋ボーイズ(愛知県東)	四日市ボーイズ(三重県)
第17回	2022	東海中央ボーイズ(愛知中央)	愛知尾州ボーイズ(愛知県西)
第18回	2023	愛知豊橋ボーイズ(愛知県東)	愛知尾州ボーイズ(愛知県西)
第19回	2024		

大会出場記念、応援グッズ、卒業・卒団記念etc.

1個から作ります!

# チーム Original Goods オリジナルグッズ

写真撮影からグッズのデザインまで  
P&P浜松にお任せください!

＝ スマホから簡単入力♪ ＝

チャットでお気軽にお問い合わせください。

こちらのマークが目印です ▶▶

※ショップ画面右下にあります。



オペレーターマーク

冷感マフラータオル  
¥1,400 ~ ¥2,500  
(まとめて割引対象)

デニプレートTシャツ  
¥3,400 ~ ¥4,000  
(まとめて割引対象)

株式会社P&P浜松 オンラインショップ

<https://www.pandp-h.shop/>



応援のぼり



推しメンTシャツ



ユニフォームくまさん  
UNITED KUMASAN



オリジナルマスク



応援ツインメガホン



ユニフォームプレート



アクリルプレート



卒業・卒団パネル

一瞬の出来事を永遠の思い出に

株式会社P&P浜松  
http://www.pandp-h.com

〒435-0038 静岡県浜松市中央区三和町 252-2  
Tel:053-464-5110 Fax:053-463-0201

Follow us ▶▶ pp.hamamatsu p\_and\_p\_h

GRAPHICBOOK



選手の思い出を「写真集」にしませんか？

学校の卒業アルバムよりも  
ブカツのアルバムのほうが

# 泣ける

プロスポーツの撮影をしているカメラマンが  
みなさまのブカツを撮影します。

プロスポーツ選手のように  
カッコよく撮影し、写真集に仕上げます。

# GRAPHICBOOK

GRAPHICBOOK  
グラフィックブック  
サンプルムービー



Contact

株式会社フォトクリエイト

☎ 050-1741-3184

✉ gb-info@photocreate.co.jp

GRAPHICBOOK

# 仕出し 弁当 菊水

公式ホームページ

<https://www.kikusui.jp/>



住所：岐阜県本巣市宗慶556-1

年中無休

☎ 058-260-8777

## 仕出し お弁当の 主な宅配・配達エリア

岐阜県：岐阜市・大垣市・各務原市・羽島市・山泉市・関市・美濃市  
本巣市・本巣郡北方町・安八郡（神戸町・輪之内町・安八町）  
瑞穂市・海津市・揖斐郡（大野町・池田町・揖斐川町）  
羽島郡（岐南町・笠松町）・養老町・垂井町

愛知県：一宮市・江南市・犬山市 など

お届け時間 8:00 ~ 18:00 (年中無休)

合計10,000以上から 配達いたします。(配達1箇所につき)

合計30,000以上 回収に伺います。

1人前 810円(税込)~ 承ります。



お問い合わせフォーム

[otegami@kikusui.jp](mailto:otegami@kikusui.jp)

お気軽に、電話・FAX(058-216-3088)・メールにて ご連絡下さい。  
お客様に満足していただけます様、日々 心がけております。

当店の会席弁当や 仕出し料理は、すべて予約制です。  
お料理はすべて手作りのため 保存料など使用していません。  
消費目安は お届け時間の数時間後までとなっております。

当店 保冷車にてお届けいたします。



# 仕出し 割烹 菊水

公式ホームページ <https://www.kikusui.jp/kappou/>

本巣郡北方町高屋伊勢田1-40

☎ 058-323-7001

# 株式会社 しげ

割烹・仕出し

太田宿うおしげ



## JA可児とれたた広場心菜（ここな）

住所 〒505-0042

岐阜県美濃加茂市太田町本町4-2-1

代表取締役 林 忍

TEL 0574-26-0337

携帯 090-1091-8796

創業40年 仕出し屋うおしげ 料理に伝えるおもてなしの心。

その信念と熱意をもとにこれからも多くの方々に美味しい料理や素材を伝えていく為  
研究と開発に益々の力を注いでいきたいと考えております。 二代目店主 林 忍

リバーポートパーク美濃加茂

**Executive Adviser**

HP

<https://rppm.jp/>



**Online shop**

オンラインショップ

<https://kunseiuosige.thebase.in>





ZETT

巧くなりたい

ただそれだけのために



zett-baseball.jp

自分にあったバットが選べる  
豊富なラインナップ

REACH BEYOND



# GVI

[METAL BAT] MIZUNO GVI SERIES

高校野球  
新基準  
対応



〈G〉豪快な打撃を



〈V〉鮮烈な打撃を



〈I〉鋭い打撃を



その選択で、  
打撃は進化する。

〈V〉EC  
爽快な打球音



WEB  
サイトは  
コチラ

秋  
戦



グラブアドバイザー  
桑田 真澄



グラブアドバイザー  
埼玉西武ライオンズ  
増田 達至  
©SEBU Lions

GRAND TOP  
PEGASUS  
Evolve

中学硬式用

グラントペガサス TOP エボルブ



フィンガーループ機能搭載

手の大きさや、指の太さに合わせて調整が可能。  
中学生・女子野球などの手が小さい、指が細い選手に最適です。  
中指のみ、薬指のみ、フラット状態にもできます。



BASEBALL LOVERS  
トクサンTV  
共同開発



硬式用  
トレーニンググラブ



硬式木製  
極太ミートバットトレーニング  
(芯打撃トレーニング)

中学生 硬式金属バット  
12月発売予定



ボーイズリーグ公認  
サングラス



WSS054  
11月発売予定

WSSLJ5 (小顔用)



スマホでかんたんオーダーグラブシミュレーション!  
world-pegasus.com

問合せ先: ワールドペガサスジャパン株式会社 TEL: 03-5981-5230

コンタクトライフ、  
まるっと  
お任せくださいませ。

メルス執事さん

 度数変更OK

 タイプ変更OK<sup>※1</sup>

 新品交換OK<sup>※2</sup>

定額制コンタクト

 **MELS PLAN**



お願い：コンタクトレンズは高度管理医療機器です。必ず眼科医の指示を受けてお求めください。◎装着時間・使用期間を正しくお守りください。◎添付文書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。◎眼の検査は定期的に必ずお受けください。◎取り扱い方法を守り、正しくご使用ください。◎少しでも異常を感じたら直ちに眼科医の検査をお受けください。◎破損等の不具合のあるレンズは絶対に使用しないでください。※眼科医の判断のもとメルスプランのサポートが受けられます。※1 コンタクトレンズの種類により月額費用が変更となる場合があります。※2 長期使用ハード・ソフトタイプの場合、破損レンズの1/2以上の提示が必要です。

メルスプラン [検索](#)